

累積報告数・累積定数当り報告数、疾病、都道府県別

2018年31週(07月30日～08月05日) 2018年08月09日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	262	0.05	4180	1.33	1594	0.51	4532	1.44	12145	3.86	721	0.23
山梨県	-	-	4	0.17	3	0.13	15	0.63	68	2.83	3	0.13
中北	-	-	4	0.50	1	0.13	4	0.50	35	4.38	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	2	0.40	3	0.60
峡東	-	-	-	-	-	-	5	1.25	2	0.50	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	1	0.50	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80	26	5.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年31週(07月30日～08月05日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で警報レベルが継続しており、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内でも報告数が多くなっています。また、手足口病は中北保健所峡北支所管内、富士・東部保健所管内で報告数が多くなっています。

ヘルパンギーナ、手足口病はいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:ヘルパンギーナ(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内)

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年31週(07月30日～08月05日))で報告が多い疾病順

ヘルパンギーナ	4.75 / 定当
感染性胃腸炎	2.83 / 定当
手足口病	1.42 / 定当

全国集計(2018年31週(07月30日～08月05日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.86 / 定当
ヘルパンギーナ	3.12 / 定当
手足口病	1.71 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.44 / 定当
RSウイルス感染症	1.33 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年31週(07月30日～08月05日))

ヘルパンギーナ	中北峡北	7.80 / 定当
感染性胃腸炎	富士・東部	5.20 / 定当
手足口病	富士・東部	2.80 / 定当

2018年31週(07月30日～08月05日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	115	0.24	1	0.00	4	0.01
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	2	1.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】